

私たちの団体概要

■ 事業目的

■ 団体の沿革

■ 団体の活動事例

■ 団体の組織・会員

■ 専門家有資格一覧

■ 団体の役員紹介

令和 4年 2月 28日現在



〒176-0002
東京都練馬区桜台一丁目25番4号
TEL 03-6380-0759 FAX 048-764-4530
E-mail solu@gia-shigenenergy.jp
代表理事 倉内 暁 浩 事務局長 倉内 暁 浩

私たちの事業目的

令和4年2月28日



「目的」

当法人は、国・自治体・企業・市民等に対して、限りある資源やエネルギーを最大限に有効活用するための「運用の改善」、「設備の改善」、「調達の改善」、「ピークシフト・再資源・蓄エネ」、「新たな資源やエネルギーの創出」及び「これらのベストミックス」に関して、投資対効果を重視した提言、普及活動等を行うことにより、広く国内外の資源・エネルギー問題の解決に取り組めます。又、資源・エネルギーに関連する国家資格を有し経験豊富な潜在力を持つ定年退職者等を活用する雇用の場を創出して、現役世代への技術の伝承を行い、地域の活性化並びに少子高齢化社会に貢献するために次の事業をおこないます。

1. 資源・エネルギー問題の解決に関する、政策提言・教育・普及啓発活動
2. 資源・エネルギー問題の解決に関する、各種事業所に対する「診断・分析・提案・指導」「見える化と運用改善支援」「公的助成制度活用と設備改善支援」「最適運用他、更なる改善支援」等をワンストップで行うコンサルティング事業
3. 電力の供給側と需要側の柔軟な需給バランスを調整・確保するためのスマートグリッド構築の支援事業
4. 災害時対応の自立型インフラ(電気・通信・燃料・上下水)システムの、再構築支援事業
5. 資源・エネルギー問題の解決に関する、最新技術の開発普及支援事業
6. 海外の資源・エネルギー問題の解決に関する、国際協力の活動
7. 前各号に掲げるものの他、当法人の目的を達成するために必要な事業

当団体の沿革



令和4年2月28日

NPO法人21環境研究協会の設立、沿革

年 度	沿 革	定款改定 役員改定等
平成11年1月11日	任意団体「二十一環境研究協会」発足 事務局:東京都豊島区南大塚に置く	会長 鈴木富雄、副会長 柴田輝男 副会長 原 三郎 監査 浅田博昭 事務局長 道倉規男
平成14年1月8日	特定非営利活動法人二十一環境研究協会「認証書」、東京都知事より認証	会長 鈴木富雄、副会長 柴田輝男 副会長 原 三郎、監査 浅田博昭 事務局長 道倉規男
平成14年1月17日	「履歴事項全部証明書」法人成立、東京法務局豊島出張所証明 (H14.2.15)	

NPO法人にエネルギーマネジメント事業部会発足

平成22年3月1日	平成22年度〔9期〕事業 (平成22年3月1日～平成23年2月28日) 9月の新体制より環境事業推進への転換	H22年9月28日臨時総会で役員改正 「会長 安部 巽、副会長 徳永道弘、副会長 小池啓三郎、監事 鈴木嗣郎 H24年12月定款改定「その他の事業」を追加した
平成23年3月1日	平成23年度〔10期〕事業 (平成23年3月1日～平成24年2月29日)	
平成24年3月1日	平成24年度〔11期〕事業 (平成24年3月1日～平成25年2月28日)	
平成25年5月10日	平成25年度〔12期〕事業 (平成25年3月1日～平成26年2月28日)	H25年5月10日通常総会で役員改選 「会長 徳永道弘、副会長 倉内暁浩、副会長 高橋正義、監事 松本英行
平成26年4月22日	平成26年度〔13期〕事業 通常総会 (平成26年3月1日～平成27年2月28日)	通常総会にて、エネルギーマネジメント部会は過去の実績を継承する新法人の設立を決議すると共に、担当理事5名の辞任及び退会を決議した

一般社団法人資源エネルギー研究協会の設立

平成26年3月17日	一般社団法人資源エネルギー研究協会の登記完了	H26年3月14日設立時社員が定款に記名押印した「安部 巽、三角治洋、石田宏洋、佐野哲、丸山信郷、倉内暁浩」
平成26年4月24日	設立時社員総会(平成26年度事業計画) (平成26年3月17日～平成26年12月31日)	社員総会に於いて1期事業計画・収支予算を決議し、役員を選任した 「会長 安部 巽、理事 三角治洋、石田宏洋、佐野 哲、丸山信郷、倉内暁浩、監事 佐藤隆」
平成27年3月25日	第1回定時社員総会(事業報告、事業計画) (平成26年3月17日～平成26年12月31日報告) (平成27年1月1日～平成27年12月31日計画)	社員総会に於いて平成26年度の事業・決算報告及び平成27年度の事業・予算計画、並びに役員を選任につき決議した 「石田宏洋(辞任)、阿部崇彦(選任)その他役員は留任」
平成28年3月23日	第2回定時社員総会(事業報告、事業計画) (平成27年1月1日～平成27年12月31日報告) (平成28年1月1日～平成28年12月31日計画)	社員総会に於いて平成27年度の事業・決算報告及び平成28年度の事業・予算計画、並びに役員改選期に当たり全役員留任につき決議した。又、代表理事は安部 巽が退任し丸山 信郷を選任した
平成29年3月29日	第3回定時社員総会(事業報告、事業計画) (平成28年1月1日～平成28年12月31日報告) (平成29年1月1日～平成29年12月31日計画)	会員の状況「法人会員7名、個人会員13名、合計20名」
平成29年12月1日	第15回 平成29年11月10日理事会 主たる事務所の移転	東京都新宿区四谷三丁目8番地 東京都新宿区神楽坂五丁目37番地

当団体の沿革



令和4年2月28日

平成30年3月30日	第4回定時社員総会(事業報告、事業計画) (平成29年1月1日～平成29年12月31日報告) (平成30年1月1日～平成30年12月31日計画)	会員の状況「法人会員7名、個人会員15名、合計22名」 理事改選(任期2年)「6名全員重任」 監事改選「佐藤監事退任、竹川監事新任」
平成30年5月1日	平成30年臨時社員総会(理事3名の選任の件)	理事の辞任「丸山 信郷、安部 巽、佐野 哲」 理事改選「石田 宏洋、安達 敏夫、田中 一夫」
平成31年3月26日	第5回定時社員総会(事業報告、事業計画) (平成30年1月1日～平成30年12月31日報告) (2019年1月1日～2019年12月31日計画)	会員の状況「法人会員6名、個人会員16名 合計22名」
平成 31年 4月 1日	第19回 平成31年3月26日理事会 従たる事務所の開設	神奈川事務所開設 神奈川県川崎市麻生区百合丘三丁目14番地 17
令和2年3月31日	第6回定時社員総会(事業報告、事業計画) (平成31年1月1日～令和元年12月31日報告) (令和2年1月1日～令和2年12月31日計画)	・コロナ禍の為、総会は中止、全会員より 同意書・承諾書受領し「みなし決議」とした ・役員改選期 理事の退任「阿部崇彦、安達敏夫」 理事の就任「小網邦彦」、他の役員は重任
令和3年3月25日	第7回定時社員総会(事業報告、事業計画) (令和2年1月1日～令和2年12月31日報告) (令和3年1月1日～令和3年12月31日計画)	・コロナ禍の為、総会は中止、全会員より 同意書を受領し「みなし決議」とした ・役員改選期 理事の退任:「三角 治洋」 理事の就任:他の役員は重任
令和3年8月4日	臨時社員総会 ・役員改選【代表理事】:石田 宏洋退任 倉内 暁浩就任 ・主たる事務所の移転 東京都新宿区神楽坂五丁目37番地 東京都練馬区桜台一丁目25番4号	・コロナ禍の為、臨時総会は中止、全会員より 同意書を受領し「みなし決議」とした

活動事例

令和4年2月28日



【国や自治体がおこなう助成事業】

- 環境省 CO2削減ポテンシャル診断事業・活動「診断機関」 R2年度は補助対象額9/10
- 経産省 省エネ相談プラットフォーム構築事業・活動「東京都・神奈川県プラットフォーム事業者」
- 東京都 東京都地球温暖化対策ビジネス事業者およびサポート実施事業者登録・活動
 中小規模事業所省エネ促進事業活動
- 神奈川県 温室効果ガス削減事業登録・活動
- 埼玉県 省エネ診断事業者登録・活動
- 以上、無料の診断事業の推進では省エネ診断のみに終わること無く、国や自治体の最適助成金を活用し、対策提案項目毎の投資回収効果により実施の可否を判定し、省エネルギー性能の客観的指標(ベンチマーク「原単位」)を低減させ、生産性を向上させると共に、その導入設備の運用の管理ツールも合わせて導入し、効果の継続を図る支援をおこないます。

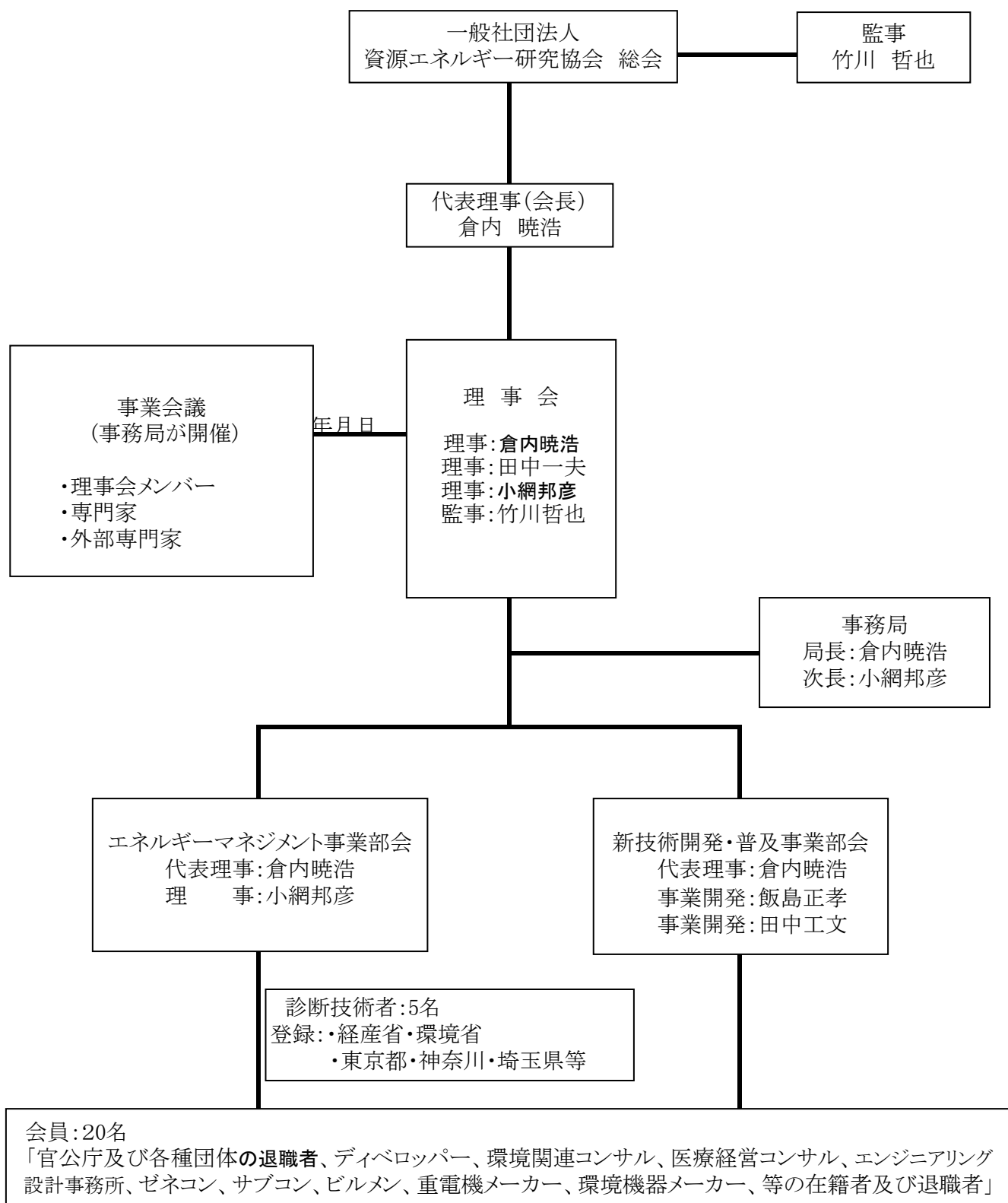
【当団体が実施する支援活動】

- 省エネ、創エネ(再エネ)実現に向けた、管理技術者からスタッフに至る人材の育成・実証体験
- 省エネルギー診断(含む各種計測)及び運用改善・設備改善の実現と検証、並びに見直し支援
- その事業所に最適な見える化システムの導入支援(デマンド監視、空調機制御、B(F)EMS他)
- 再生可能エネルギーの導入支援(太陽光・熱、風力、地熱、潮汐、小水力、バイオマス、RP(D)F)
- 国、自治体がおこなう最適助成制度を活用した補助金申請の代行業務と1ヵ年後の報告業務
- スマートエスコ事業(事業所の負担ゼロで運用改善を1年以上実施して、効果を分配する事業)
- 電力・ガス単価の低減支援(電力・ガスの自由化による競争原理活用の単価低減を推奨)
- 電力証書の導入(企業の付加価値を高めるCSRとしてグリーン電力証書の導入を支援)
- 排出権取引の導入支援(省エネ実施で創出したCO2排出権をクレジット化するCSR活動を支援)
- 建物の断熱化・気密化で外気負荷を抑制、自然通風・自然採光で自然の有効活用を支援
- 省エネ、創エネ、蓄エネ、エネ転とそのベストミックス、IOT活用他、新技術開発と普及を支援
- 事業継続計画(危機管理・BCP)対応策として自立型のインフラ供給システムを導入支援
- 節水や給水の水質改善、地下水・雨水・河川や排水の中水利用、排水の浄化(基準遵守)を支援
- 給水の配水方式(直結増圧給水方式)、井水の上水化による災害時対策(専用水道設備)を支援
- 廃棄物の有効利用(3R)、分別(古紙・金属・ガラス他)、廃植物油再利用、排水汚泥の減容支援
- 食品廃棄物減量化および肥料化、飼料化「食品リサイクル法」を支援
- 悪臭(臭気)除去、除菌(散布やCIP洗浄等)による衛生管理で安全安心の環境創出を支援
- 中小企業の優れた技術を海外へ展開して国際貢献をする活動(JICA海外展開支援)を支援

団体の組織・会員



令和4年2月28日



有資格者一覧



令和4年2月28日 現在

一般社団法人資源エネルギー研究協会
エネルギーマネジメント部会

番号	保有資格	有資格者数 (名)
1	エネルギー管理士	4
2	熱管理士	1
3	技術士	2
4	一級建築士	1
5	設備設計一級建築士	1
6	建築設備士	1
7	監理技術者	1
8	電気主任技術者(1種)	1
9	電気主任技術者(3種)	1
10	一級電気工事施工管理技士	2
11	一級計装士	1
12	第一種電気工事士	1
13	環境省環境カウンセラー	1
14	ISO50001EnMS審査員補	1
15	労働安全衛生コンサルタント	1
16	医業経営コンサルタント	1
17	インテリアプランナー	1
18	甲種ガス主任技術者	1
19	建築物環境衛生管理技術者	2
20	危険物取扱主任者	1
	合計	26

一般社団法人資源エネルギー研究協会
役員紹介



令和4年2月28日

NO	役職	氏名	職務	経歴
1	代表理事 「会長」	倉内 暁浩	団体事務局長 エネルギーマネジメント事業部会長 新技術開発・普及事業部会長	元電気設備工事会社 元設備工事会社ソリューション室
2	理事	田中 一夫	一級建築士 医療経営コンサルタント	現設計事務所代表取締役
3	理事	小網 邦彦	団体事務局次長	元ホームセンター物流開発 元シンクタンク調査官
4	監事	竹川 哲也	団体監事	コンサル会社代表取締役